

# 「健康都市 やまと」人口ビジョン たたき台 概要

## 人の健康・まちの健康・社会の健康が創り出す ～「健康な人口」～

### 1. 人口の現状分析

#### (1) 総人口の状況

- ・市制開始後、神奈川県や周辺市を上回る勢いで、人口増加が進んできたこと
- ・現在も人口の増加が続いていること
- ・市内で人口の増減、高齢化の状況に地域差があること

#### (2) 自然増減の状況

- ・出生数が2,000人を維持し続けていること
- ・出生率が県内19市で高い水準にあり、全国平均まで回復してきていること

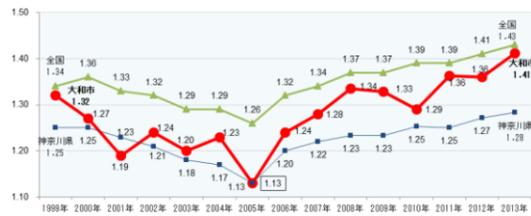
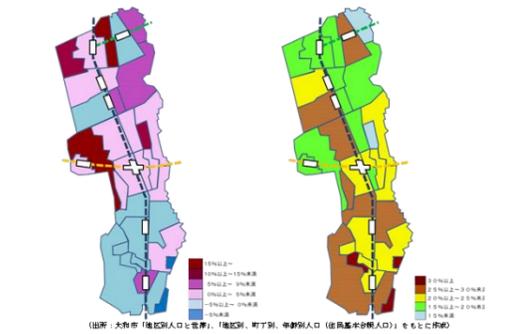
#### (3) 社会増減の状況

- ・30歳代が転出傾向にあること
- ・転出先・転入元の自治体の状況

#### (4) 総括

- ・(1)～(3)を踏まえた課題の整理

#### ●図表イメージ



### 2. 都市基盤、社会経済状況等

#### (1) 地勢・都市基盤の状況

- ・鉄道などの交通利便性が高いこと
- ・コミュニティバスの運行網が充実していること

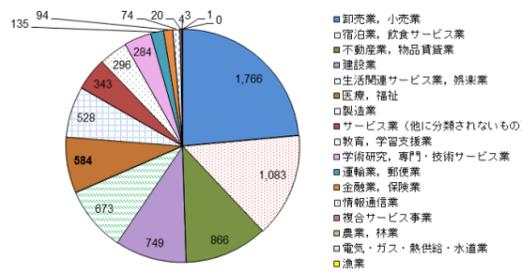
#### (2) 通勤・通学等の状況

- ・都心に通勤・通学している人の割合が多く、ベッドタウンになっていること
- ・市内の就業率に男女で差があること

#### (3) 雇用・産業等の状況

- ・事業所が減少してきていること(全国的にも同様)
- ・医療、福祉職従事者が増加傾向にあること
- ・創業比率が高いこと

#### ●図表イメージ



### 3. 将来人口の推計と分析

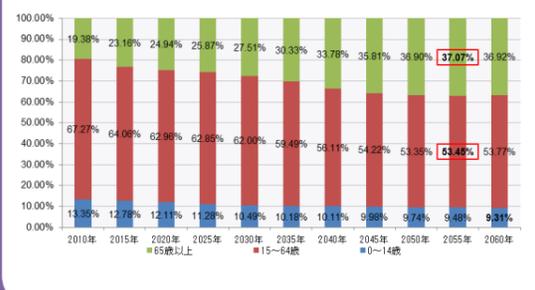
#### (1) 国及び神奈川県の考察

- ・日本の総人口が2048年に1億人を割り込むと見通されていること
- ・その時には、1年間で100万人の人口が減少するペースになっていること
- ・人口減少のペースは、全国に比べて神奈川県の方が緩やかなこと
- ・反対に、65歳以上人口の伸び率は、神奈川県の方が大きいこと

#### (2) 大和市の考察

- ・概ね神奈川県と同様の動きをしながら減少していく見込みであること
  - ・ただし、第8次総合計画の推計では、社人研の推計よりも人口の増加が長く続く見通しであること
  - ・65歳以上人口の割合が最も多くなるピーク(=生産年齢人口の割合が増加に転じる時期)が神奈川県より早く訪れる見込みであること
- (3) 将来的な人口の変化がもたらす影響
- ・年少人口割合の低下が、子どもの成長に影響を与えると考えられること
  - ・生産年齢人口の減少により労働者不足や税収の低下が見込まれること

#### ●図表イメージ



### 4. 健康な人口(理想的な人口とは)

#### (1) アンケート結果から

- ・結婚や子育てに関する大和市民の意識は、国が実施した同様のアンケートと傾向が概ね一致していること
- ・アンケートから導き出された希望出生率は「1.76(国1.80)」になること

#### (2) 大和市の特性の整理

- ・都心や横浜のベッドタウンとして成長してきたため、高い出生率が示すように子育て環境が充実する一方、重厚長大産業の発達は難しいこと

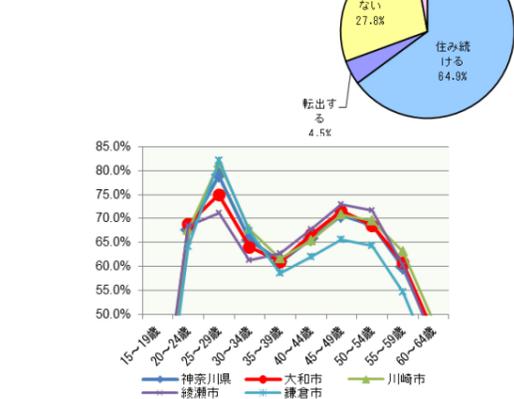
#### (3) 人口動向の分析結果等から読み解く大和市の優位性や課題

- ・出生率や女性人口など、自然増を促していくのに有利な背景があること
- ・大和市も全国の状況と例外ではなく、働く女性への支援が必要となっていること
- ・交通網が充実し、買い物も便利な暮らしやすいまちであること

#### (4) 健康な人口(理想的な人口)とは

- ・まちの活力を維持していくには、自治体のスケールメリットなども踏まえ、20万人程度の人口が維持されるのが望ましいと考えられること
- ・東京圏における今後の急激な医療・介護需要に対応するためには、高齢化率のピークアウトを早期に迎えるのが望ましいこと
- ・市の北・中・南部で人口の均衡が図られているのが望ましいこと

#### ●図表イメージ



### 5. 人口の将来展望

#### (1) 基本的な考え方

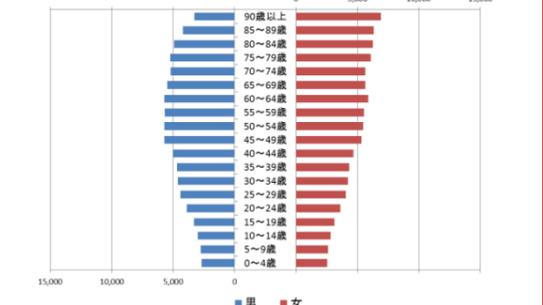
- ・国及び神奈川県の人口ビジョンを踏まえて考察を行ったこと
- ・希望出生率が前提としてあり、その実現を図った場合に見通される展望であること

- ・国全体での根本的な人口対策につながる「自然増」を促していくことが、基礎自治体としての責任でもあること

#### (2) 具体的な将来展望

- ・2020～60年(5年刻みで表示)の人口が●●人になること
- ・2020～60年(5年刻みで表示)の年齢3区分別の各人口割合が▲▲%になること

#### ●図表イメージ



(参考)大和市の推計を国の人口ビジョンの出生率に置き換えた場合

